

議案第 132 号 令和 2 年度庄原市一般会計歳入歳出決算認定に対する附帯決議

庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画（以下、「本計画」という。）については、第 1 グループから第 3 グループまでを年次計画により進めている。

対象校のうち、第 1 グループにおいては 4 校が令和 3 年 4 月より統廃合となり、現在は第 2 グループ以後の取り組みが進められようとしている。

これまで、教育民生常任委員会は、本計画について閉会中の継続調査項目として調査研究を進めており、令和 2 年 3 月の中間報告において「教育委員会は、教育民生常任委員会が出された意見などを踏まえ、保護者・地域関係者の声に耳を傾け、十分協議されるよう強く求める。」と提言している。

現在、本計画の取り組みについては、新型コロナウイルス感染症の影響により、対象地域の関係者との協議ができない状況を加味しても、市民合意を得る取り組みが不十分であると言わざるを得ない。

よって、議案第 132 号 令和 2 年度庄原市一般会計歳入歳出決算認定にあたり、次の事項について十分留意し、適切な措置を講じることを強く求める。

記

今後、本計画に取り組むにあたり、対象地域の関係者の意見をより丁寧に集約することにより、実施時期や統合の是非の判断を適切に行うこと。

令和 3 年 9 月 29 日

庄原市議会